

事務事業名		国道293号整備促進期成同盟会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	青木茂良	
	施策	1 都市機能を高める幹線道路の整備と計画的な地域づくりの推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 計画的な幹線道路ネットワークの整備					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10792	一般	8	1	1	国道293号整備促進期成同盟会参画事業					
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S45年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
						実施方法		直営			
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
国道293号整備促進期成同盟会に会員として負担金を支出している。また、同盟会主催の会議に参加し、国等関係機関に対して整備促進の要望を行っている。  ※国道293号整備促進期成同盟会とは、栃木県、茨城県内の国道293号の整備促進を図ることを目的とし、沿線の9市2町を会員として構成している団体である。			(市の活動) 国道293号整備促進期成同盟会に負担金を支出、年2回の会議に出席する。  (国道293号整備促進期成同盟会) 年2回の会議、年1回の要望活動、国道293号に関する情報収集と会員市町への情報提供、国・県への要望活動						
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
活動参加回数		回	2	2	2	2	2		
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)									
①国道293号の道路整備			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
国道293号の延長			km	170	170	170	170	170	
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)									
①国道293号整備促進期成同盟会が行う要望活動等により、国道293号の道路整備を促進する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
要望活動参加団体数			団体	11	11	11	11	11	
要望事項数			事項	10	10	10	10	10	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)									
幹線道路が整備されることにより、市民の円滑な移動を可能にする。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
幹線道路の整備率			%	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
		千円							
投入量	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
事業費の内訳	地方債	千円							
	その他	千円							
事業費の内訳	一般財源	千円	25	31	36	36	36		
	事業費計(A)	千円	25	31	36	36	36		
事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
		普通旅費	0	普通旅費	6	普通旅費	11	普通旅費	11
事業費の内訳	千円	負担金	25	負担金	25	負担金	25	負担金	25
人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7	7	7		
	のべ業務時間	時間	150	150	150	150	150		
トータルコスト(A)+(B)	人件費計(B)	千円	584	591	591	591	591		
		千円	609	622	627	627	627		

事務事業名	国道293号整備促進期成同盟会参画事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	管理係
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	本道路は沿線市町村にとって重要路線であるため、栃木県、茨城県の沿線市町村が昭和45年同盟会規約を制定し、早期完成を国に要望する活動を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	全国的に公共土木事業は縮小傾向にある。 佐野・栃木間の新会沢トンネルが平成24年度に完成した。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	同盟会に参画することにより、本市に関わる重要路線の整備促進に寄与するため、施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	本市に関わる重要路線の整備促進につながるため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	本市に関わる重要路線の早期整備を国等関係機関に要望するもので、対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	会員の総意により適正に運営されており成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 土木事業関係各種同盟会・協議会参画事業 目的の対象が異なるため、連携はあるが統合することはできない。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	負担金は会員の総意で決定されているため削減は困難である。 活動費もこれ以上削減することができない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	受益者は不特定多数の市民であり、受益者が特定されないため負担を求めない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	国道293号がある限り、整備管理は発生するため、要望活動が必要となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			